

## 東京電力ホールディングス株式会社への要請について

- 1 日 時 令和2年12月24日(木)午後3時10分から午後3時15分まで
- 2 場 所 東京電力福島第一原子力発電所新事務本館内
- 3 概 要 東日本大震災から10年の節目を迎えるにあたり、放射性物質の影響を受けている隣県として、福島第一原子力発電所における廃炉・汚染水対策や損害賠償について、知事から東京電力ホールディングス株式会社へ要請を行ったもの。
- 4 内 容
  - (1) 廃炉について
    - ・周辺環境への配慮や作業の安全性確保をしながら、計画に基づき廃炉作業を進めること。
  - (2) 損害賠償について
    - ・風評による損害や風評払拭に係る経費について、その実態に応じて迅速かつ確実に賠償すること。
  - (3) 放射性物質汚染廃棄物について
    - ・現在もなお処理が終わっていないが、本県にも直に足を運び、実状を把握しながらしっかりと責任を果たすこと。
  - (4) ALPS処理水について
    - ・国民から不信感や不安感を抱かれることがないように、ALPS処理水の管理に万全を期すとともに、正確な情報を継続的に発信するなど、誠実かつ丁寧に取り組むこと。